

資料提供

令和3年 7月14日
課名 : 統計課
担当者 : 吉井
代表電話 : 082-513-2897
内線 2542
直通電話 : 082-513-2542

平成27年基準

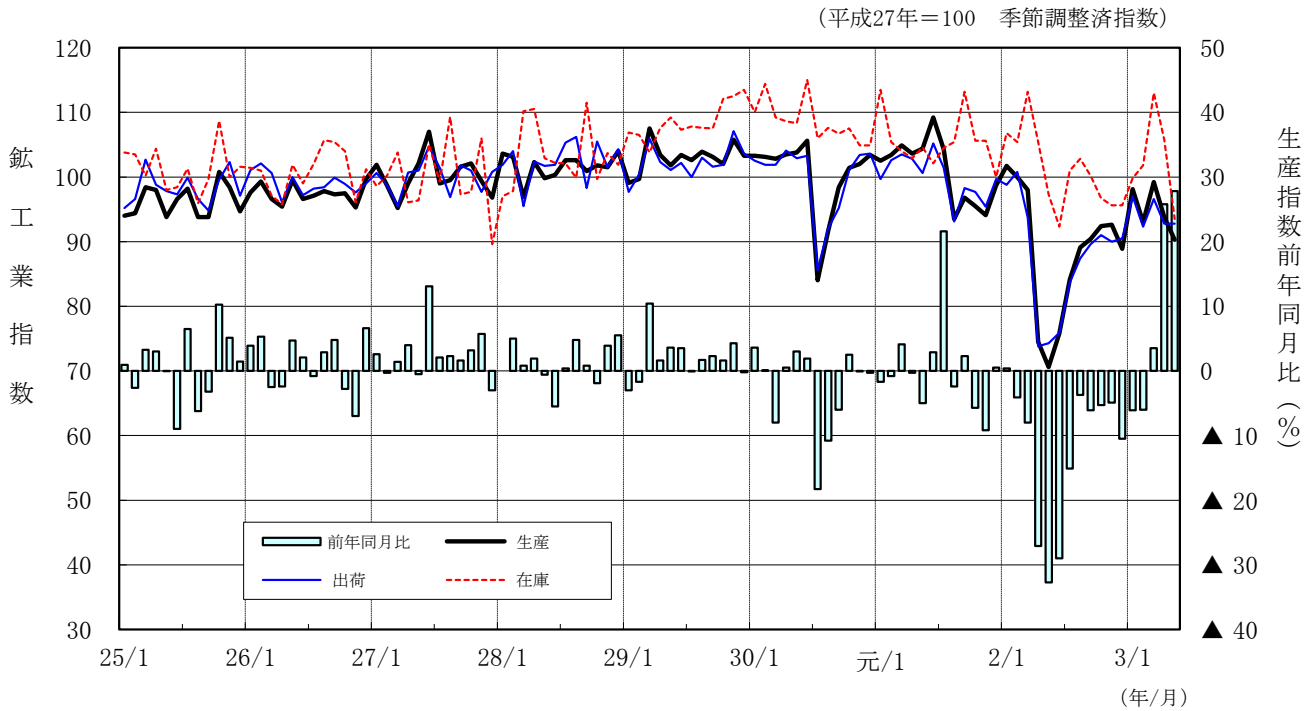
広島県鋳工業生産・出荷・在庫指数

令和3年5月

生産指数	90.3 (平成27年=100)	季節調整済指数
前月比	▲3.7% 低下	季節調整済指数
前年同月比	27.8% 上昇	原指数

鋳工業指数について、令和2年の年間補正を行った。
これにより、令和2年1月以降の原指数及び季節調整済指数を修正している。
【年間補正】毎月の公表後に判明した報告値の修正など、確定したデータが一年分そろった段階で、その年の各月の指数及び季節指数を再計算し補正する。

広島県鋳工業指数の推移
(平成25年1月～令和3年5月)



広島県の鉱工業活動動向（令和3年5月）

1 概況（指数は季節調整済指数）

- ① 鉱工業生産指数(90.3)は、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業などが上昇したものの、輸送機械工業、食料品・たばこ工業などが低下に寄与し、2か月連続の低下となった。
- ② 鉱工業出荷指数(92.8)は、輸送機械工業、プラスチック製品工業などが低下したものの、鉄鋼業、繊維工業などが上昇し、横ばいとなった。
- ③ 鉱工業在庫指数(93.5)は、鉄鋼業、金属製品工業などが上昇したものの、輸送機械工業、繊維工業などが低下に寄与し、2か月連続の低下となった。

(1) 生産

- 生産指数は90.3、前月比▲3.7%低下(2か月連続)、前年同月比27.8%上昇(3か月連続)。
- 業種別にみると、前月比では、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業、金属製品工業など5業種で上昇、輸送機械工業、食料品・たばこ工業、一般機械工業（総合）など13業種で低下。

(2) 出荷

- 出荷指数は92.8、前月比は、横ばい、前年同月比24.8%上昇(3か月連続)。
- 業種別にみると、前月比では、鉄鋼業、繊維工業、その他製品工業など5業種で上昇、輸送機械工業、プラスチック製品工業、食料品・たばこ工業など13業種で低下。

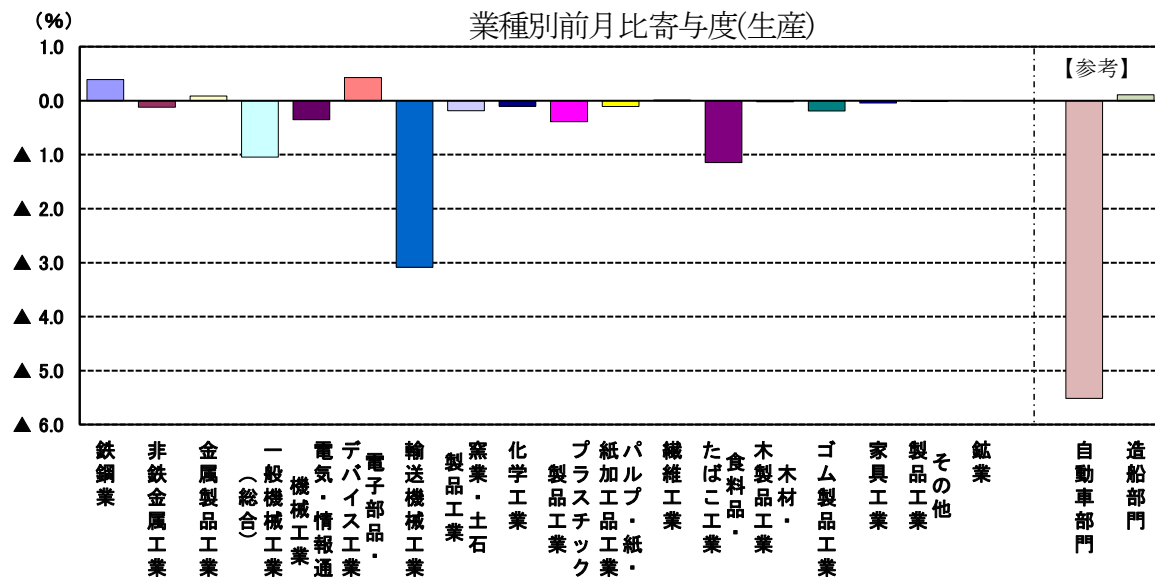
(3) 在庫

- 在庫指数は93.5、前月比▲11.6%低下(2か月連続)、前年同月比▲3.9%低下(2か月ぶり)。
- 業種別にみると、前月比では、鉄鋼業、金属製品工業、非鉄金属工業など7業種で上昇、輸送機械工業、繊維工業、化学工業など10業種で低下。

生産・出荷・在庫 年 月			広 島 県			全 国		
			指 数	前月比	前年同月比	指 数	前月比	前年同月比
生 産	r	令和3年 3月	99.2	6.7	3.5	97.2	1.7	3.4
	r	4月	93.8	▲ 5.4	25.8	100.0	2.9	15.8
	p	5月	90.3	▲ 3.7	27.8	94.1	▲ 5.9	22.0
出 荷	r	令和3年 3月	96.6	4.7	4.8	94.8	0.4	3.4
	r	4月	92.8	▲ 3.9	25.8	97.7	3.1	16.2
	p	5月	92.8	0.0	24.8	93.1	▲ 4.7	22.5
在 庫	r	令和3年 3月	113.0	11.0	▲ 0.2	94.8	0.4	▲ 9.8
	r	4月	105.8	▲ 6.4	0.4	94.7	▲ 0.1	▲ 9.8
	p	5月	93.5	▲ 11.6	▲ 3.9	93.1	▲ 1.7	▲ 9.3

注1 rは確報値、pは速報値

注2 広島県における3月の数値は、年間補正により修正されている。



自動車部門：輸送機械工業、電気・情報通信機械工業
プラスチック製品工業の内数
造船部門：輸送機械工業の内数

2 生産の業種別動向（寄与度順）

(1) 前月比（季節調整済指数）（上昇5業種，低下13業種）

上昇した主な業種	前月比	上昇した主な品目
電子部品・デバイス工業	2.7%	大規模集積回路，混成集積回路，集積回路
鉄鋼業	7.1%	鋼帯，普通鋼冷間仕上鋼材，亜鉛めっき鋼板
金属製品工業	4.5%	水門（水門巻上機を含む），飲料用缶，橋りょう
低下した主な業種	前月比	低下した主な品目
輸送機械工業	▲9.5%	普通自動車，船用ディーゼル機関，ガソリンエンジン
食料品・たばこ工業	▲16.3%	清涼し好飲料，清酒，瓶詰・缶詰
一般機械工業（総合）	▲5.8%	ボイラの部品・附属品，一般用蒸気タービン，マシニングセンタ

(2) 前年同月比（原指数）（上昇16業種，低下2業種）

上昇した主な業種	前年同月比	上昇した主な品目
輸送機械工業	124.2%	普通自動車，ガソリンエンジン，シャシー及び車体部品
鉄鋼業	42.5%	鋼半製品，鋼帯，普通鋼冷間仕上鋼材
電子部品・デバイス工業	4.6%	大規模集積回路，混成集積回路，光電変換素子
低下した主な業種	前年同月比	低下した主な品目
繊維工業	▲5.9%	合成繊維，外衣，網類
木材・木製品工業	▲19.6%	特殊合板

3 主要業種の生産動向（指数は季節調整済指数，左側が前月分，右側が当月分）

(1) 鉄鋼業（生産指数 86.1 → 92.2）

- ・生産指数は，前月比 7.1%上昇，前年同月比 42.5%上昇。
- ・前月比で上昇した主な品目は，鋼帯，普通鋼冷間仕上鋼材，亜鉛めっき鋼板。

(2) 一般機械工業（総合）（生産指数 105.8 → 99.7）

- ・生産指数は，前月比 ▲5.8%低下，前年同月比 4.0%上昇。
- ・前月比で低下した主な品目は，ボイラの部品・附属品，一般用蒸気タービン，マシニングセンタ。

(3) 電気機械工業（総合）（生産指数 126.4 → 124.4）

- ・生産指数は，前月比 ▲1.6%低下，前年同月比 5.6%上昇。
- ・前月比で低下した主な品目は，開閉制御装置（電気・情報），自動車用電気照明器具（電気・情報），電気計器（電気・情報）。

(4) 自動車部門（生産指数 106.2 → 86.2）

- ・生産指数は，前月比 ▲18.8%低下，前年同月比 272.8%上昇。
- ・前月比で低下した主な品目は，普通自動車，ガソリンエンジン，プラスチック機械部品_輸送機械用。

(5) 造船部門（生産指数 58.6 → 59.9）

- ・生産指数は，前月比 2.2%上昇，前年同月比 ▲10.6%低下。
- ・前月比で上昇した主な品目は，鋼船修理，船用蒸気タービン，鋼船新造。